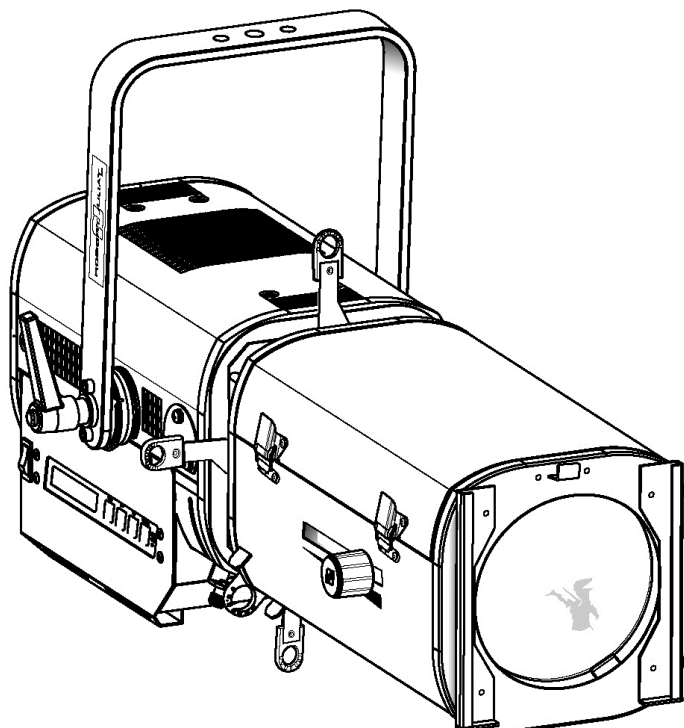


# ZEP

## PROJECTEUR DE DÉCOUPE

### PROFILE SPOT ゼップ-LEDプロファイルスポット



ズーム	スタンダード仕様	北米仕様
28 – 54°	643SX	643CSX
16 – 35°	644SX	644CSX
11 – 26°	641SX	641CSX

## PROJECTEUR DE DÉCOUPE LED 150W

### 150W LED PROFILE SPOT

ZEP - 640SX  
Version V1 – 11/07/12

DN41014600 V1.1



**ROBERT JULIAT**

## 目次:

1	使用の手引き .....	1
2	各部の名称 .....	2
2.1	機能 .....	2
2.2	個体識別用プレート .....	2
2.3	同梱アクセサリ .....	3
2.4	アクセサリ(オプション).....	3
3	セットアップ .....	4
3.1	仕様 .....	4
3.1.1	操作ポジション .....	4
3.1.2	最小離隔距離 .....	4
3.1.3	使用温度 .....	4
3.1.4	吊り込み .....	4
3.1.5	安全ケーブル .....	5
3.2	電源関係 .....	5
3.2.1	LED 光源 .....	5
3.2.2	電源 .....	5
3.2.3	信号 .....	6
3.3	アクセサリ .....	8
3.3.1	前面カラーフィルターフレーム.....	8
3.3.2	内部フィルターホルダー .....	8
3.3.3	ゴボホルダー / アイリス .....	8
3.3.4	カッター .....	9
4	操作方法 .....	10
4.1	照度 .....	10
4.1.1	範囲 .....	10
4.1.2	コントロール .....	10
4.1.3	パラメータ .....	10
4.2	ストロボ .....	11
4.2.1	範囲 .....	11
4.2.2	コントロール .....	11
4.2.3	パラメータ .....	11
4.3	ビームサイズの調整.....	12
4.3.1	範囲 .....	12
4.3.2	コントロール .....	12
4.4	灯体の向き .....	12
4.4.1	範囲 .....	12
4.4.2	コントロール .....	13
4.5	色 .....	13
4.6	ビームシェイピング.....	14
4.6.1	範囲 .....	14
4.6.2	コントロール .....	14
4.7	ビームの回転 .....	15
4.7.1	範囲 .....	15
4.7.2	コントロール .....	15
4.8	ゴボ .....	16
4.9	コントロールボード .....	17
4.9.1	ディスプレイとコントロール.....	17
4.9.2	メニューとパラメータ .....	17
4.9.3	DMX リモート操作 .....	20
4.9.4	初期状態へのリセット .....	21
4.9.5	システムの状態表示 .....	21
5	メンテナンス .....	21
5.1	予防的メンテナンス .....	21
5.1.1	メンテナンスの頻度 .....	21
5.1.2	一般のメンテナンス .....	21
5.1.3	メンテナンス時のチェックポイント.....	21
5.1.4	LED メンテナンスに関して .....	22
5.1.5	LED チップに関して .....	22
5.1.6	光学システム .....	22
5.2	問題が解決しない場合 .....	22
5.3	LEDの温度と状態変化.....	22
5.4	安全ブレーカー .....	22
5.5	最大出力レベルを調整する .....	22
5.6	分解立体図 / スペアパーツリスト .....	22
6	トラブルシューティング .....	23

# 1 使用の手引き

## 一般

1. この製品は住宅用ではありません。
2. この機材のメンテナンスは技術者の方が適正に行なって下さい。
3. 健康と安全に関し、本マニュアル及びEU指令記載の事項を常に守って下さい。
4. この機材はフランスの欧州規格「舞台照明、テレビ、映画及び写真スタジオ用の照明器具」のセクション17、60598-1 および 60598-2-17に準拠しています。
5. この機材はIP20の規格認定を受けており、使用は屋内のみに限定されます。

## 機材

6. 使用の際には筐体が安定して取り付けられていることを確認して下さい。
7. 保護板・レンズが損傷(ひび割れ、深い傷など)を受けた際はパフォーマンスの低下に繋がるため、速やかに交換して下さい。
8. 吊り込み・高所への取り付けの際は、適切な長さのケーブルなどを追加で使用して下さい。
9. 万一、筐体が落下した場合に備え、安全ケーブルは本体の後方に確実に取り付け、できるだけ短く調節、または必要に応じて巻きつけて下さい。
10. 可動アクセサリ(スクローラー等)についてもケーブルなどを使用し筐体前面に適切に取り付けて下さい。
11. 安全ケーブル等は、本体とアクセサリを合わせた重量に耐えうるものを選んで下さい。
12. ランプ点灯中は筐体の蓋を開けないで下さい。
13. 警告：使用中、LED光源は熱くなります。メンテナンス前に充分、冷却を行って下さい。
14. 本体の設計、安全装置を改造しないで下さい。
15. 電源ケーブル部分は常に緩まぬようきつく締め接続し、損傷を受けた場合は適切なものと交換して下さい。
16. パワーサプライは適切なものを使用して下さい。

## 換気

17. 燃えやすいものの近くに設置しないで下さい。
18. 屋外での使用は避けて下さい。製品を覆ったり、水に濡れる状況での使用をしないで下さい。
19. 熱がこもることを避けるため、換気口を塞がないで下さい。
20. 冷却ファンが正常に動作していることを確認して下さい。異常がある場合は、ただちに電源を切り、必要な場合はメンテナンスおよび修理を行って下さい。

## クリーニング

21. LED光源に直接触れないで下さい。
22. 光学系パーツに関する商品のクリーニングの際は、アルコール系クリーナーを使用して下さい。
23. フィルターは定期的に掃除して下さい。

## パワーサプライ

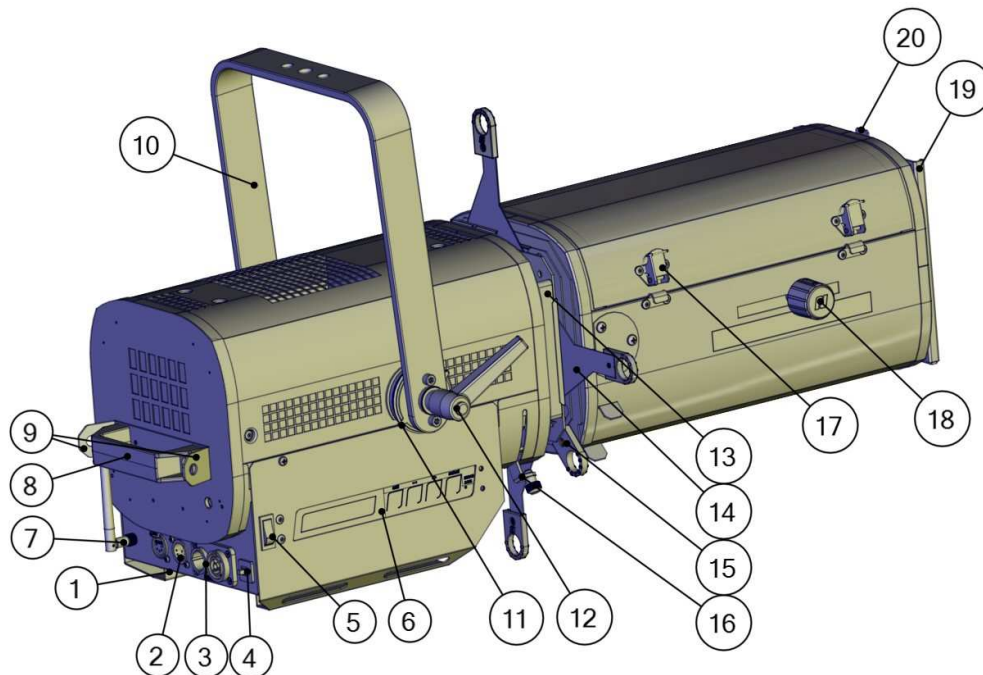
24. メンテナンスを行う前に、機材を電源供給側から切断して下さい。
25. 電源供給は本体のインプットからのみ行って下さい。本体の電源アウトプットから調光器などへ接続しないで下さい。
26. 屋外で使わないで下さい。カバーなどをかけないで下さい。
27. パワーサプライは常に操作できる場所に設置して下さい。

## 注意

これらの製品は、業務用照明機材に関する欧州の基準に基づき設計されています。製品に対して変更が加えられた場合、いかなることであっても保証対象外となります。

## 2 各部の名称

### 2.1 機能

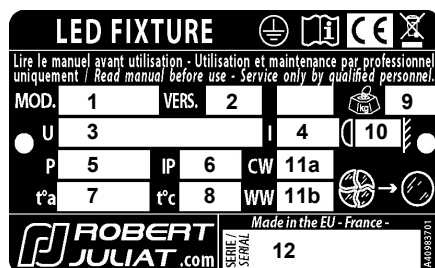


#### 詳細:

- |  |  |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 個体識別用プレート</li> <li>2. データコネクタ(IN / OUT)</li> <li>3. 電源コネクタ (IN / OUT)</li> <li>4. 安全ブレーカー</li> <li>5. 電源スイッチ</li> <li>6. コントロールボード</li> <li>7. ワイヤレス DMX アンテナ(オプション)</li> <li>8. ハンドル</li> <li>9. 安全ケーブル取り付け位置</li> <li>10. アーム</li> <li>11. チルト目盛り</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>12. チルトロックハンドル</li> <li>13. ゴボホルダー、アイリス用スロット</li> <li>14. カッター</li> <li>15. カッターロックシステム</li> <li>16. レンズチューブロックシステム</li> <li>17. レンズチューブ開閉部</li> <li>18. ズーム</li> <li>19. アクセサリ、カラーフィルター用前面スロット</li> <li>20. 前面スロットロックシステム</li> </ol> |
|--|--|

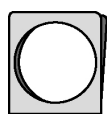
### 2.2 個体識別用プレート

#### 詳細:



1. MOD.: 型番
2. VERS.: バージョン
3. U: 定格電圧入力 (V)
4. I: 定格電流(A)
5. P: 定格電力 (W)
6. IP: IP保護等級
7. t° a: 最高周囲温度 (° C)
8. t° c: 最高外部温度 (° C)
9. Net 重量 (Kg)
10. 最小離隔距離(m)
11. 色温度:  
11a: CW = Cool White  
11b: WW = Warm White
12. シリアルナンバー

## 2.3 同梱アクセサリ



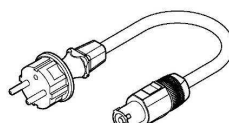
①



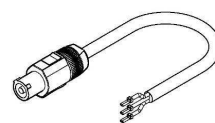
②



③



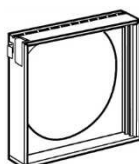
④



⑤

	型番	詳細
1	PF500M2	180x180 mm (7.1x7.1 inch) 金属製カラーフィルターホルダー
2	SGUX	ユニバーサルAサイズゴボホルダー (メタル、ガラス、フロストガラス)
3	D8	カッター (x4)
4		電源ケーブル CEE7/7 タイプ入力コネクター付(スタンダード仕様)
5		UL/CSA 電源ケーブル コネクター無(北米仕様)

## 2.4 アクセサリ(オプション)



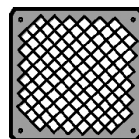
①



②



③



④



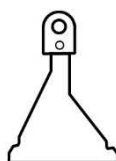
⑤



⑥



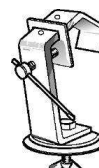
⑦



⑧



⑨



⑩



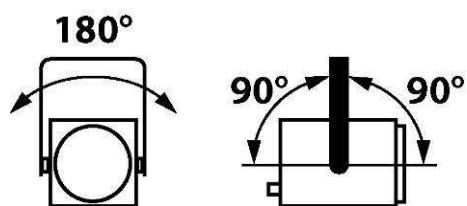
⑪

	型番	詳細
1	CAV 600 A	180x180mm アクセサリ用 ダブルカセット前面スロット
	CAV 600 AE	185x185mm アクセサリ用 ダブルカセット前面スロット
	CAV600 C	191x191mm (7-1/2") アクセサリ用 ダブルカセット前面スロット
2	PCP1716A	IEC60309 6h 16A 2P+T blue (P17) 電源コネクター
3	W-DMX	W-DMX ワイヤレス DMX
4	G500	180x180mm 保護板
5	IWSX755I	差し込み式アイリス ホルダー付き
6	VD 120	120x120mm 内部フロストガラス
7		角度付きアーム
8	D8	カッター
9	876	Ø35 - Ø50mm バトン用ハンガー
10	880	Ø50 - Ø63mm バトン用ハンガー
11	CS2	安全ケーブル (長さ= 600mm)

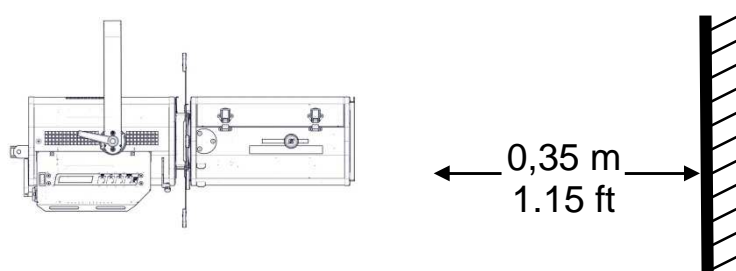
## 3 セットアップ

### 3.1 仕様

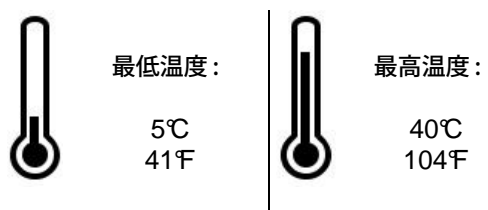
#### 3.1.1 操作ポジション



#### 3.1.2 最小離隔距離



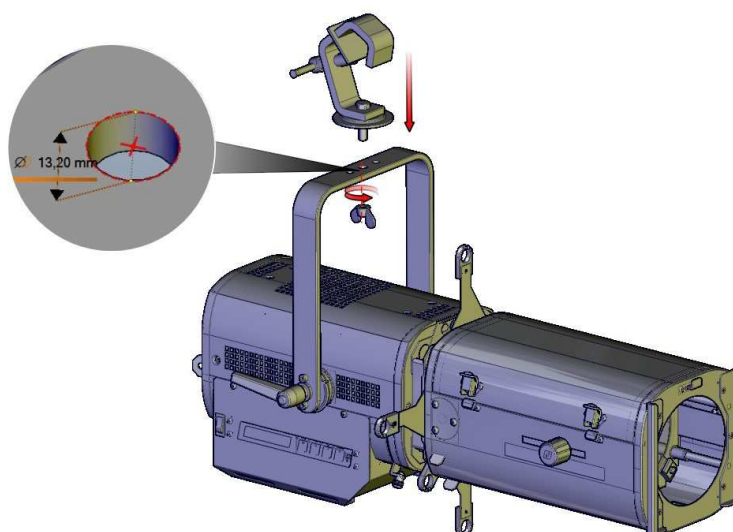
#### 3.1.3 使用温度



IP20 – 屋内使用に限る

#### 3.1.4 吊り込み

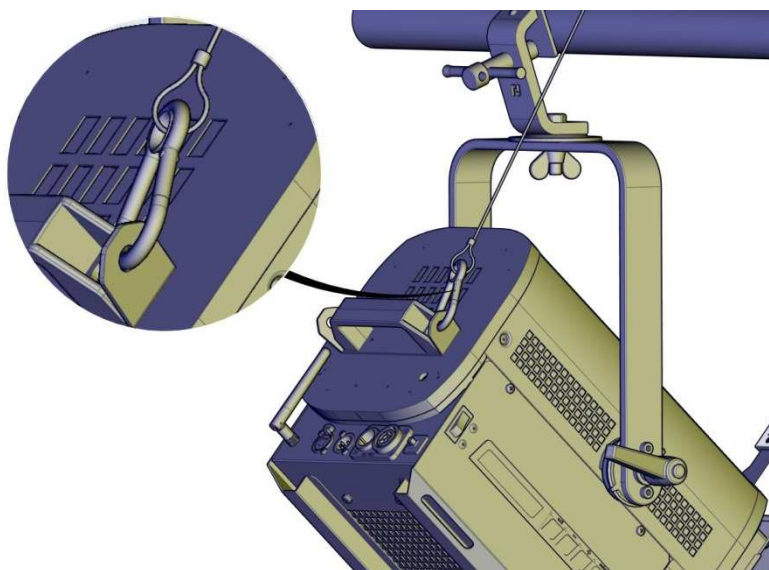
- 灯体が安定して取り付けられていることを確認して下さい。



Net 重量 : 643SX = 15,3 kg (33.7 lbs) / 644SX = 17 kg (37.4 lbs) / 641SX = 17 kg (37.4 lbs)

### 3.1.5 安全ケーブル

- 吊り込みや頭上設置の際は、追加の安全アクセサリ(ケーブル等)を適切な長さで使用して下さい。
- 安全ケーブル等は、本体とアクセサリを合わせた重量に耐えうるものを選んで下さい。
- 万一、機材が落下した場合に備え、安全ケーブルは灯体背面に確実に取り付け、できるだけ短く調節、または必要に応じて巻きつけて下さい。



## 3.2 電源関係

### 3.2.1 LED光源



LED光源の表面に触れたり、引っ張ったりしないで下さい。  
エアブラシを直接LEDチップに当てないで下さい。

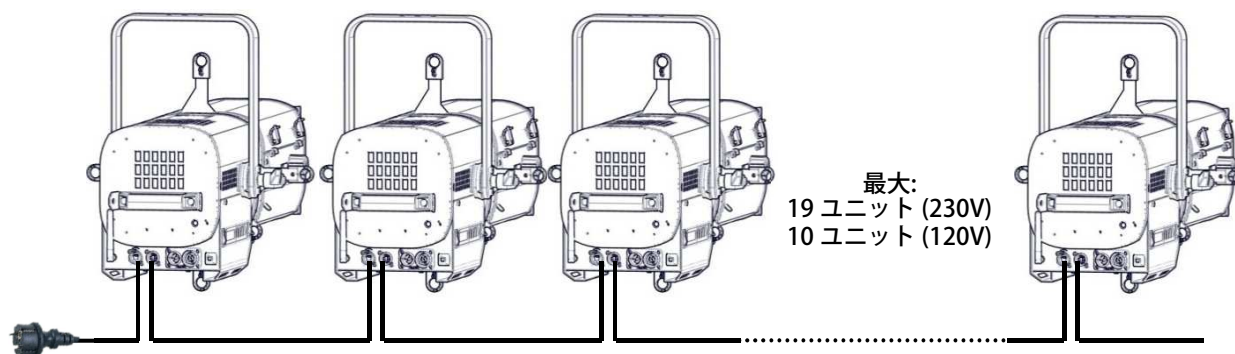
### 3.2.2 電源

パワーサプライ			
電圧	周波数	入力	コネクター
90 → 264 V	47-63 Hz	0,8 A / 185 W @ 230V 1,5 A / 185 W @ 120V 1,8 A / 185 W @ 90V 最大 2.1A スタンバイモード: 7 W	Neutrik powerCON TRUE1 型番 NAC3PX (最大20A)

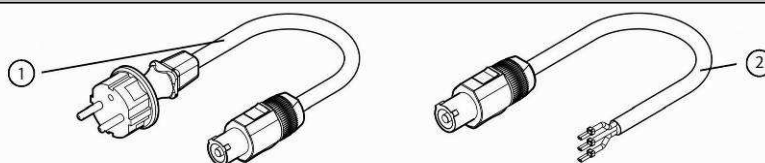


- この製品の感電保護クラスは1です。この照明機器はアースに繋いで下さい。
- AC電源に直接接続して下さい。調光器の電源には接続しないで下さい。
- 電源自動検出機能
- 4A ブレーカー
- デイジーチェーン：最大 19 ユニット (230V) / 10 ユニット (120V)

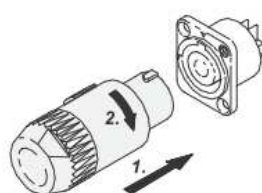
デジーチェーン(同梱の電源ケーブル使用):



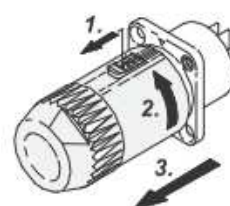
## 電源ケーブル



電源ケーブル		コネクタ	メイン電源プラグ	ケーブルタイプ	ケーブル長さ	配線
1	スタンダード仕様	Neutrik PowerCon® NAC3FX	CEE7/7	3G1.5 H07RNF	3 m 9.8 ft	ライブ：茶色 ニュートラル：青 アース：黄色 / 緑
2	北米仕様		-	14AWG SJ タイプ (UL/CSA)	1,5 m 4.9 ft	ライブ：黒 ニュートラル：白 アース：緑

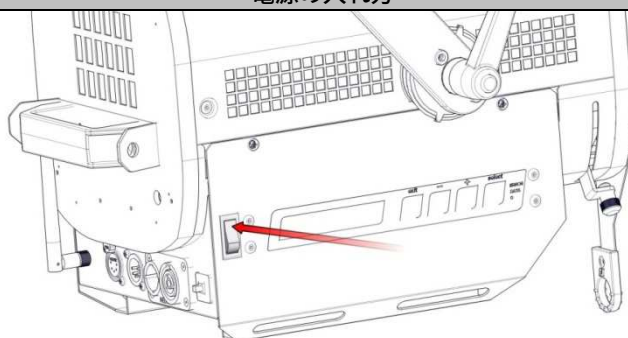


差し込み方



外し方

## 電源の入れ方

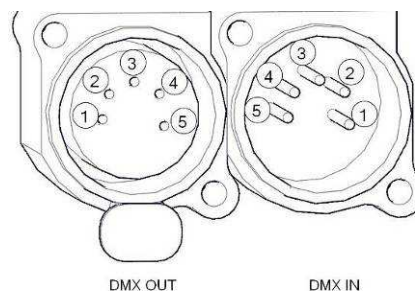


## 3.2.3 信号

データ		
プロトコル	入力コネクタ	出力コネクタ
USITT DMX 512-A	XLR 5ピン	XLR 5ピン

## データコネクタ

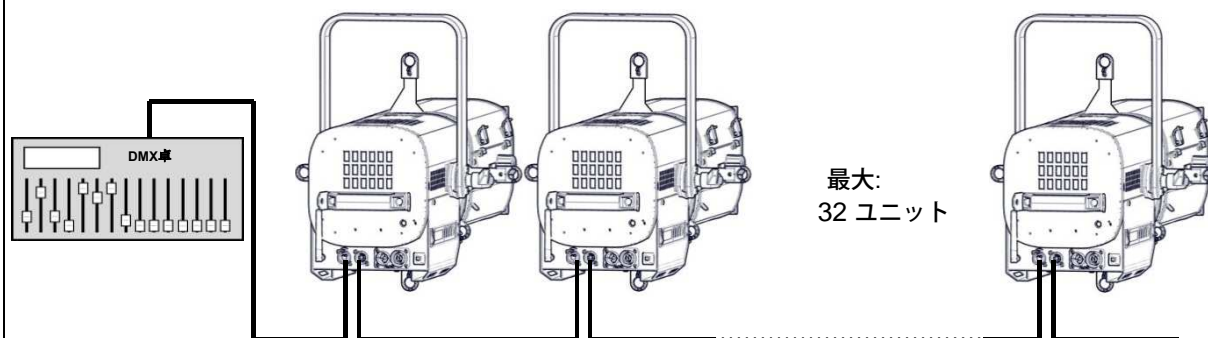
PIN #	DMX	詳細
1	シールド	ラップ網組シールド
2	DMX (-)	第一ツイストペアケーブルの第一コンダクター
3	DMX (+)	第一ツイストペアケーブルの第二コンダクター
4	不使用	第二ツイストペアケーブルの第一コンダクター
5	不使用	第二ツイストペアケーブルの第二コンダクター



DMX OUT

DMX IN

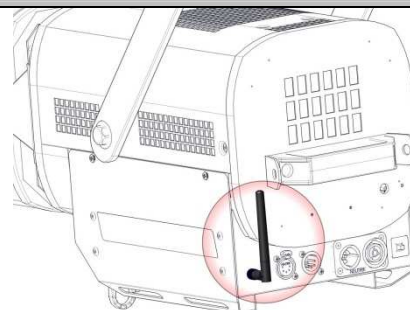
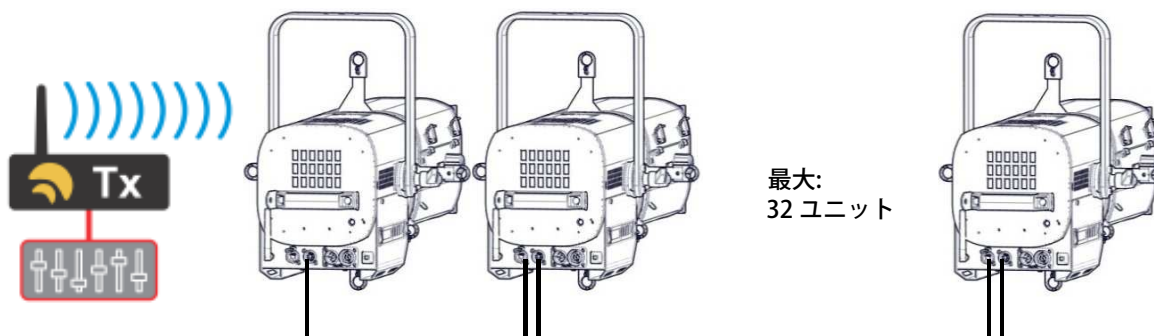


デジチェーン:内蔵ターミナルプラグ:

DMX OUTコネクター上でXLRコネクターが検出されない場合、120Ωのターミナルプラグが自動的に有効になります：最後のユニットに別個のターミナルプラグを接続する必要はありません。

## ワイヤレスDMXオプション

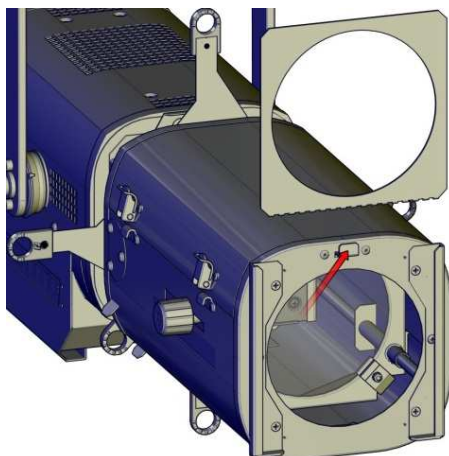
- ・ プロトコル：Wireless Solution社製W-DMX™
- ・ 通信器の使用法その他詳細については  
<http://www.wirelessdmx.com>にてOEMのユーザーマニュアルを参照して下さい。
- ・ アンテナは通信器側からはっきり見える位置に調整して下さい。
- ・ 有効化については4.9.2を参照して下さい。
- ・ ワイヤレスDMX使用時はDMX入力データケーブルを接続しないで下さい。

DMXモード:

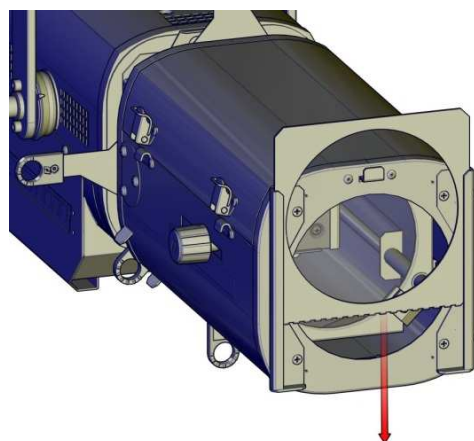
一台目の機材がワイヤレスでDMX信号を受信、そこからDMXケーブルで接続されているすべての機材にデータが送信されます。

### 3.3 アクセサリ

#### 3.3.1 前面カラーフィルターフレーム

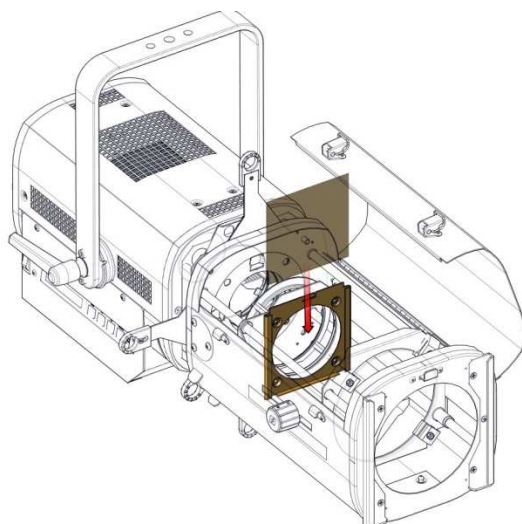


ステップ 1

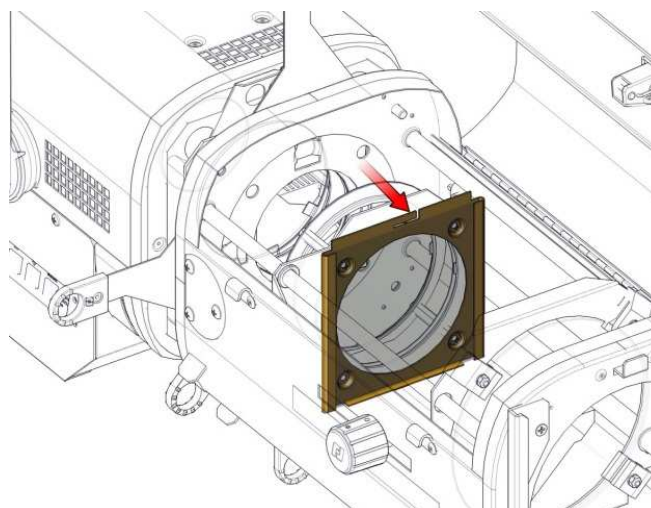


ステップ 2

#### 3.3.2 内部フィルターホルダー

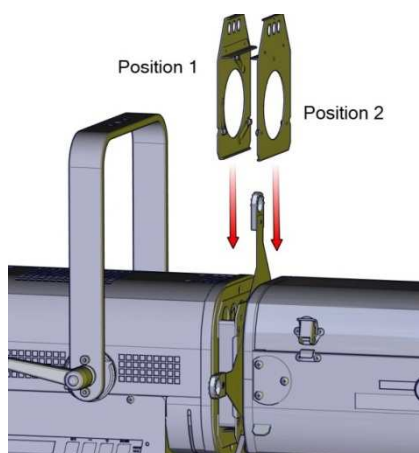


ステップ 1

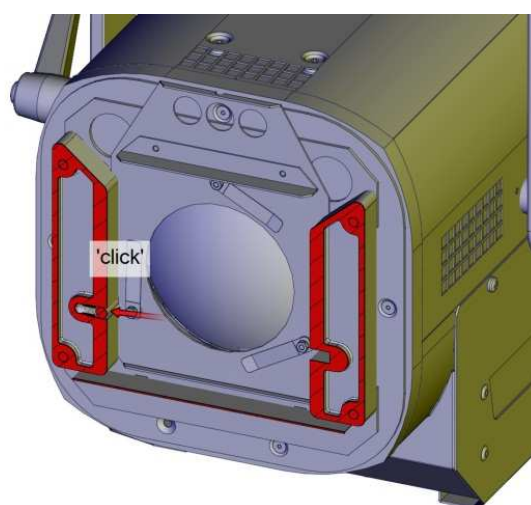


ステップ 2

#### 3.3.3 ゴボホルダー/アイリス

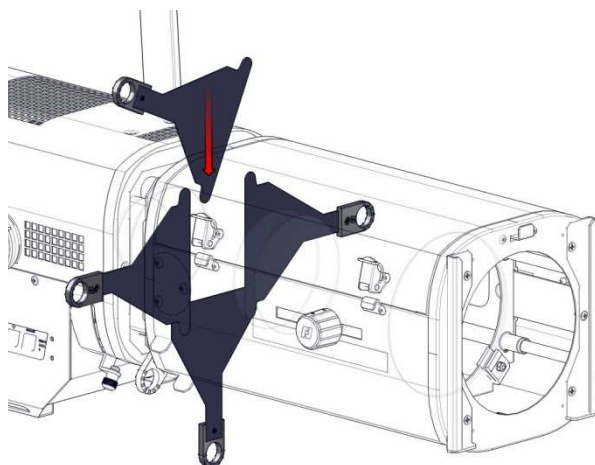


ステップ 1

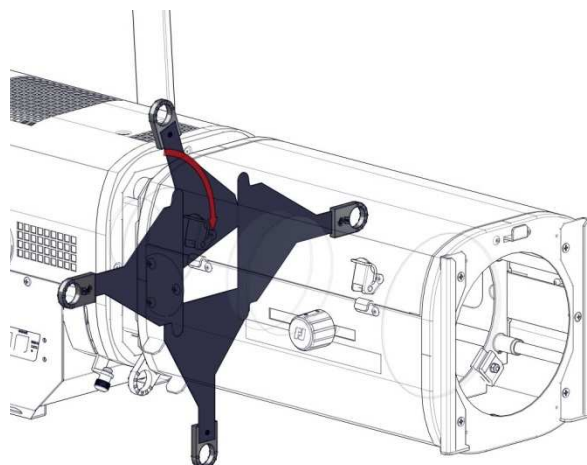


ステップ 2

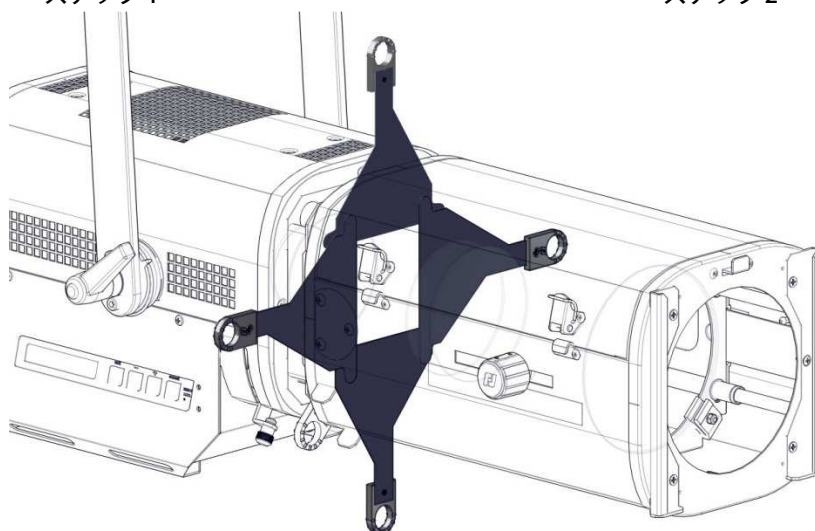
## 3.3.4 カッター



ステップ 1



ステップ 2



ステップ 3

## 4 操作方法

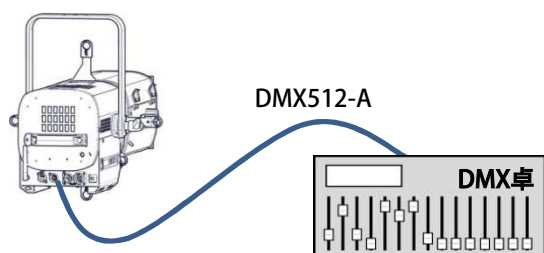
### 4.1 照度

#### 4.1.1 範囲

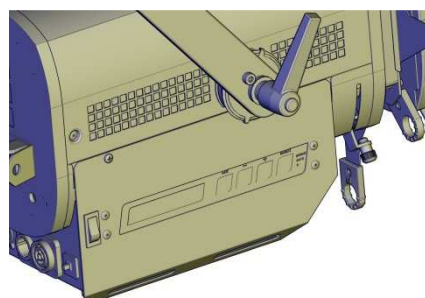


#### 4.1.2 コントロール

DMX512-A プロトコルでのリモート操作



手元での操作



#### HTP モード (Highest Takes Precedence):

DMX512からの信号と手元操作のうち、より高い方の値に従って照度が決定されます

**Focus モード:** 1/6 DMX CONFIG. と表示されているスタンバイ中に

Exitボタンを押す→ 1 分間、100%で出力をします

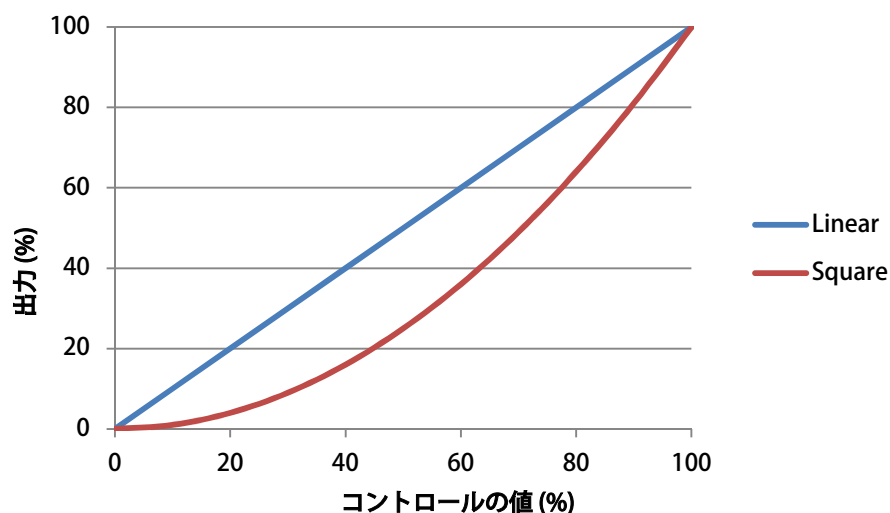
Exitボタンを2回押す→出力が0%になります

#### 4.1.3 パラメータ

- レゾリューション:

モード	レゾリューション
8 bits	255 ステップ – 1 DMX チャンネル使用
16 bits	65 535 ステップ – 2 DMX チャンネル使用

- ライトカーブ: Linear / Square



- スモーキング:

モード	スモーキング
Slow	2レベル間の穏やかな変化 - 1000Wフィラメント相当
Fast	2レベル間の急速な変化 - 600Wフィラメント相当
Without	無効 - 素早く切り替え

- ディミングモード (FLICKER MODE):

モード	ディミング
PWM	PWM ディミング(パルス幅変調) - 周波数: 23.8kHz 正確なディミングが可能
FREE	定電流 フリッカー無し、低照度では段階操作不可能 - 5%でLED点灯
MIXTE	0→5%: PWM ディミング(パルス幅変調) - 周波数: 23.8kHz 15→100%: 定電流

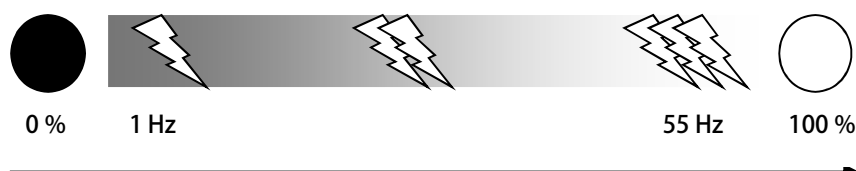
- マスターモード (MASTER CONTROL):

DMX		手元操作	出力
8/16ビット	マスター		
0→100%	100%	0%	0→100%
0→100%	50%	0%	0→50%
0%	100%	0→100%	0→100%
0%	50%	0→100%	0→50%
50%	100%	0→100%	50→100%
30%	80%	0→100%	30→80%

手元操作/リモート操作の同時使用の際に必要となるモードです(例: フォロースポットの場合)

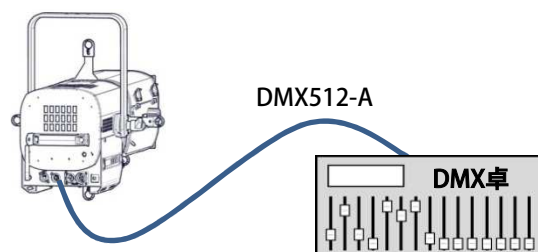
## 4.2 ストロボ

### 4.2.1 範囲



### 4.2.2 コントロール

DMX512-A プロトコルによるリモート操作



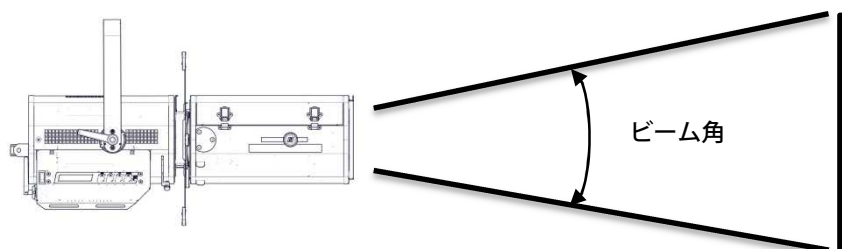
### 4.2.3 パラメータ

モード	ストロボ
ON	コントロールの為、DMXチャンネルが1つ追加されます
OFF	機能は無効化されます



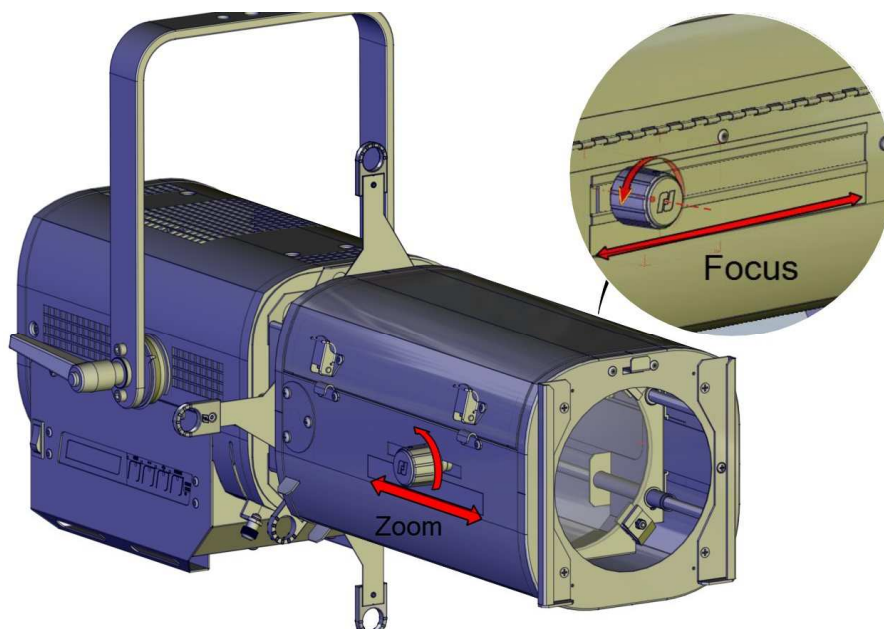
### 4.3 ビームサイズの調整

#### 4.3.1 範囲



型番	最小角	最大角
643SX / 643CSX	28°	54°
644SX / 644CSX	16°	35°
641SX / 641CSX	11°	26°

#### 4.3.2 コントロール

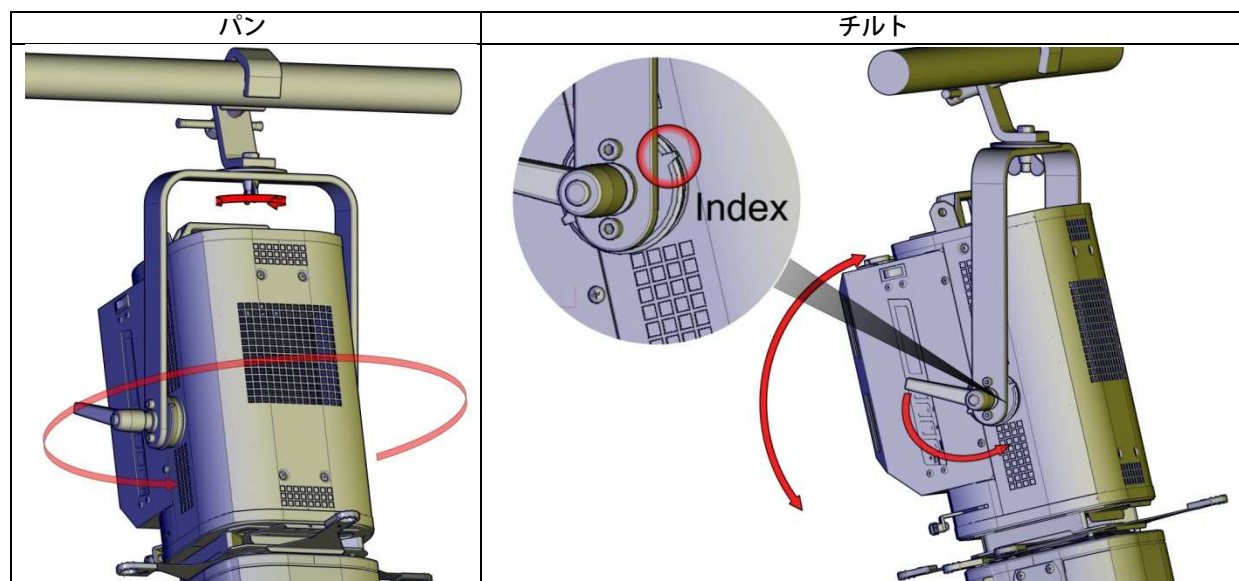


### 4.4 灯体の向き

#### 4.4.1 範囲

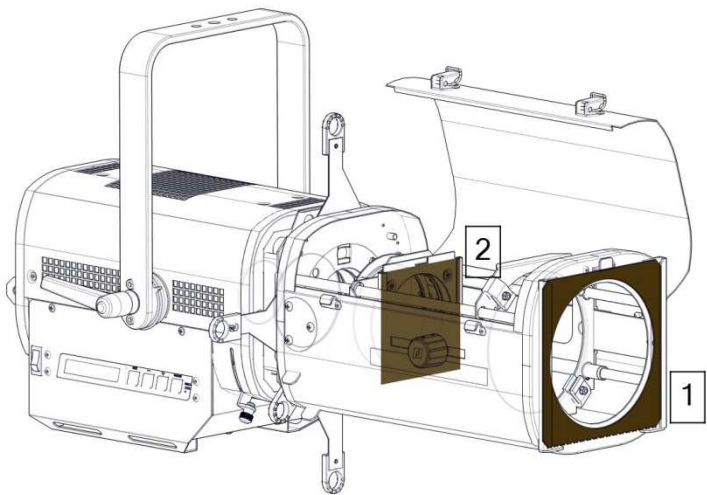
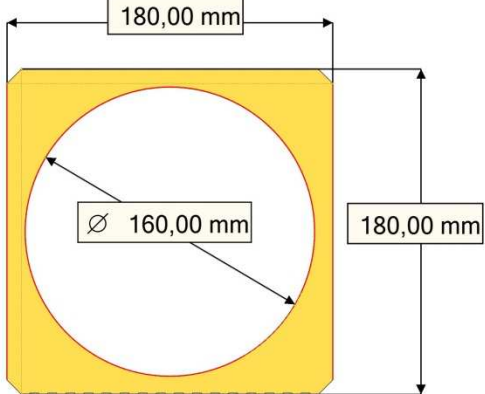
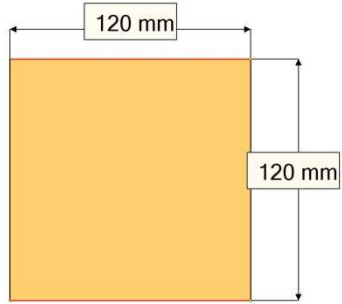
機能	範囲
パン チルト	0 - 360°
	TU = 0 - 60° TD = 0 - 90°

## 4.4.2 コントロール




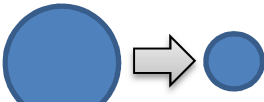
## 4.5 色






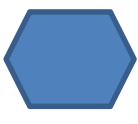
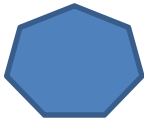
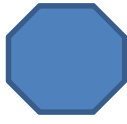
- データ:

位置		
タイプ	3. 前面カラーフィルターホルダー 標準的なカラーフィルター	4. 内部カラーフィルターホルダー 標準的なカラーフィルターおよび フロストガラス、ダイクロイックガラス
寸法		
セット方法	3.3.1 参照	



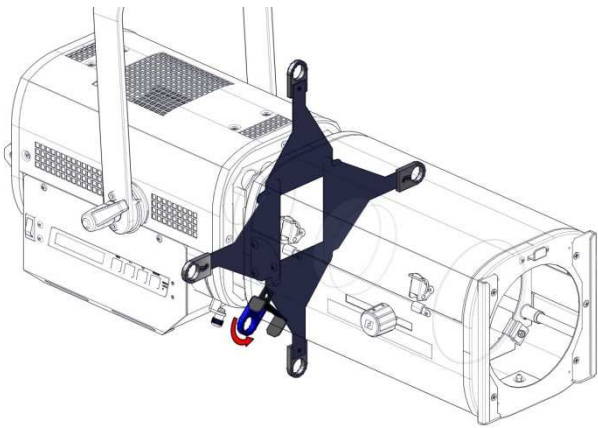
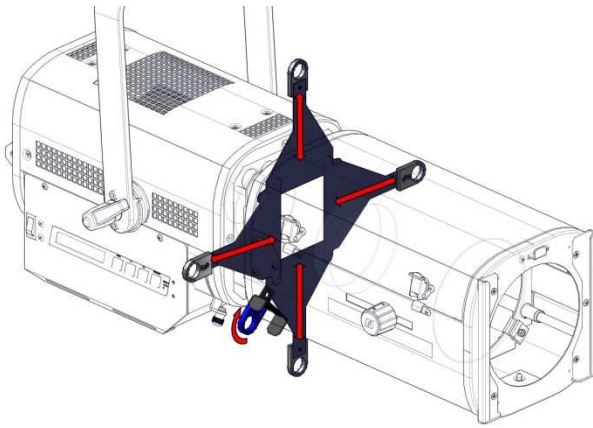
## 4.6 ビームシェイピング

### 4.6.1 範囲

	
無し	アイリス

			
カッター 1 枚	カッター 2 枚	カッター 3 枚	カッター 4 枚
			
カッター 5 枚	カッター 6 枚	カッター 7 枚	カッター 8 枚

### 4.6.2 コントロール



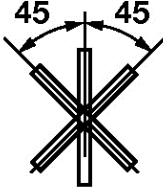
カッターロックシステム	
	
	
ロック	ロック解除

ゴボ、アイリス、追加のカッターのセット方法は 3.3 アクセサリ 参照

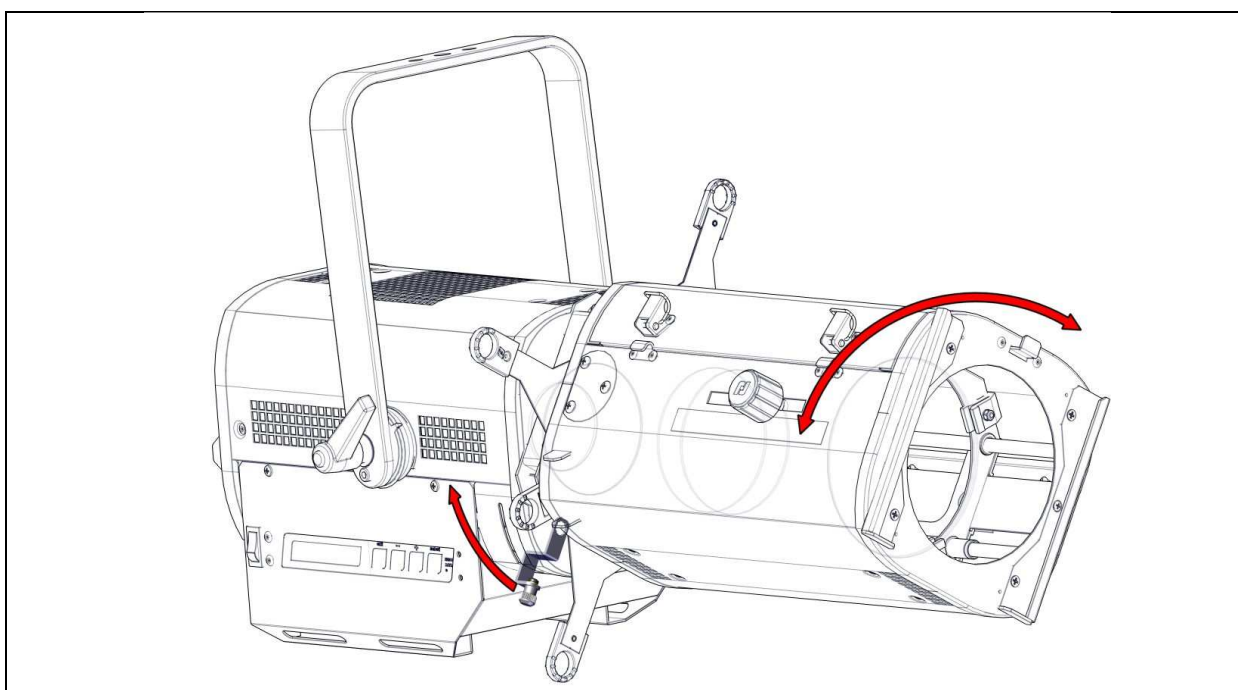


## 4.7 ビームの回転

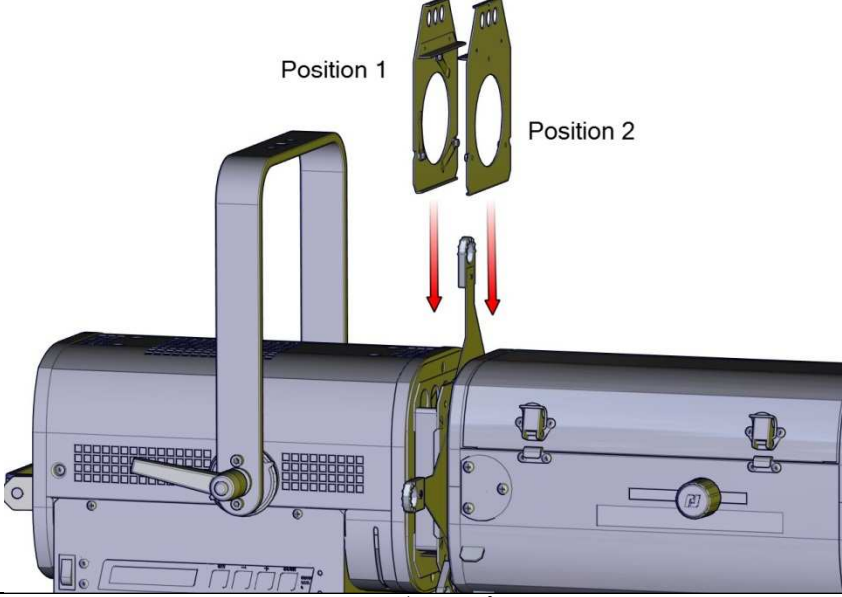
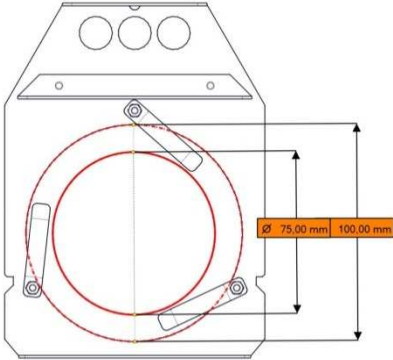
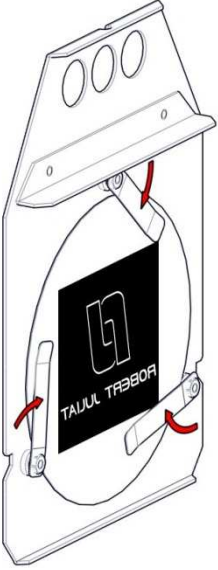
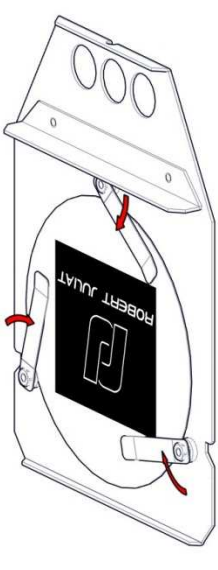
### 4.7.1 範囲

回転可能な機能		範囲
		
ゴボ	カッター	

### 4.7.2 コントロール

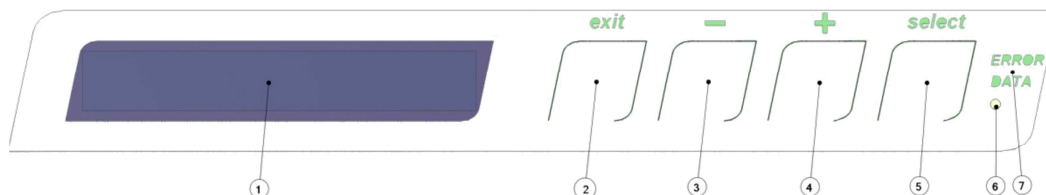


# 4.8 ゴボ

位置	
タイプ	<p>メタル / ガラス / プラスチック</p>
寸法	<p>Aサイズ</p> 
セット方法	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="576 1256 948 1877"> <p>ポジション 1</p>  </div> <div data-bbox="948 1256 1463 1877"> <p>ポジション 2</p>  </div> </div>

## 4.9 コントロールボード

### 4.9.1 ディスプレイとコントロール



	各部の機能
1	ディスプレイ
2	現在のメニュー / ページから戻る
3	メニューのスクロール / 選択されている数値を減らす
4	メニューのスクロール / 選択されている数値を増やす
5	選択されているメニューを開く / 決定する
6	ハードウェアCPUのリセット
7	DMXとシステムの状態表示用LED文字

### 4.9.2 メニューとパラメータ<sup>2</sup>

濃くマークされている数値は点滅している箇所を表します

-⬆+ 1 / 6 DMX CONFIG.  
ch : 1 val : 0 % (a)

Select 1 / 4 Hi . Byte CHANNEL  
ch . : 1 val . : 0

Select 1 / 4 Hi . Byte CHANNEL  
ch . : 1 val . : 0

-⬆+ 2 / 4 Lo . Byte CHANNEL  
ch . : 2 val . : 0

-⬆+ 3 / 4 Strobe CHANNEL  
ch . : 3 val . : 2 5 5

-⬆+ 4 / 4 Master CHANNEL  
not activated

#### 1/6ページ：DMXアドレス

##### 見方

Ch : DMXアドレス  
Val : DMX の値  
(x) : 以下の値のうち最大値が表示されます(HTPモード):  
a : アナログ / ! : ローカル  
d : DMX / ! : 安全ブレーカー作動中  
m : 手元操作 / M : マスターモード有効

#### 1/4ページ：8 ビットディマー(ノーマルモード)

##### 見方

Ch : DMX アドレス  
Val : DMX の値

##### 値 (-/+で設定)

1 - 509 DMX アドレス

#### 2/4ページ：16 ビットディマー(ファインモード)

##### 見方

Ch : DMX アドレス  
Val : DMX の値

#### 3/4ページ：ストロボ

##### 見方

Ch : DMX アドレス  
Val : DMX の値

4/4ページ：左のように表示される場合はマスターチャンネルが無効化されています。 Fixture Param. メニューから有効化できます。

<sup>2</sup> デフォルト設定値で示してあります。

-⇅+

2 / 6 LOCAL VALUES  
Num : 0 % Anal : 0 %

Select  
⇅

2 / 6 LOCAL VALUES  
Num : 0 % Anal : 0 %

-⇅+

3 / 6 FIXTURE PARAM.  
aa bb cc dd ee ff gg hh

Select  
⇅

1 / 8 RESOLUTION  
16 bits

Select  
⇅

1 / 8 RESOLUTION  
16 bits

-⇅+

2 / 8 LIGHT CURVE  
linear

Select  
⇅

2 / 8 LIGHT CURVE  
linear

-⇅+

3 / 8 SMOOTHING  
Fast

Select  
⇅

3 / 8 SMOOTHING  
Fast

-⇅+

4 / 8 FLICKER MODE  
pwm

Select  
⇅

4 / 8 FLICKER MODE  
pwm

-⇅+

5 / 8 STROBE CONTROL  
ON

Select  
⇅

5 / 8 STROBE CONTROL  
ON

-⇅+

6 / 8 MASTER CONTROL  
OFF

Select  
⇅

6 / 8 MASTER CONTROL  
OFF

## 2/6ページ：照度の手元操作

## 見方

Num : 手元操作での照度(0 - 100%)  
Anal : local potentiometer level (オプション)

## 値 (-/+で設定)

0 - 100 ディミングレベル0 - 100%.  
Selectを押すと設定値が保存されます

## 3/6ページ：各機能の設定値

## 見方

aa レゾリューション: 16→16ビット / 8→8ビット  
bb ライトカーブ: Ln→Linear / Sq→Square  
cc スムージング:  
Fa→Fast / Sl→Slow / Wo→Without  
dd フリッカーモード:  
Pw→PWM / Fr→Free / Mx→Mixte  
ee ストロボ: St→ON / Dm→OFF  
f マスターコントロール: M→ON / \_→OFF  
g アナログコントロール: A→ON / \_→OFF  
h 最大値設定: R→ON / \_→OFF

## 1/8ページ：レゾリューションの選択

## (-/+で選択)

8 8ビットディミング(1DMXチャンネル使用)  
16 16ビットディミング(2DMXチャンネル使用)

## 2/8ページ：ディミングカーブ選択

## (-/+で選択)

linear Linearカーブ  
square Squareカーブ

## 3/8ページ：スムージング選択

## (-/+で選択)

fast 素早く変化  
slow 緩やかに変化  
without スムージング機能無効化

## 4/8ページ：ディミングモード選択

## (-/+で選択)

pwm PWMディミング  
free 定電流  
mixte PWMディミング + 定電流

## 5/8ページ：ストロボ

## (-/+で選択)

ON ストロボ有効化 - 1DMXチャンネルが追加されます  
OFF ストロボ無効化

## 6/8ページ：マスターモード

## (-/+で選択)

OFF マスターモード無効化  
ON マスターモード有効化 - 1DMXチャンネルが追加されます

-⬆+ 7 / 8 ANALOG CONTROL  
OFF

Select  
7 / 8 ANALOG CONTROL  
OFF

-⬆+ 8 / 8 MAXIMUM SETTING  
3 2 7 6 7

Select  
8 / 8 MAXIMUM SETTING  
3 2 7 6 7

-⬆+ 4 / 6 FIXTURE TOOLS  
Protocol a a a a b b b

Select  
1 / 8 LED COUNTER  
0 0 0 0 0 0 0 . 0 H

-⬆+ 2 / 8 FIXT. COUNTER  
0 0 0 0 0 0 0 . 0 H

-⬆+ 3 / 8 POWER SUPPLY a a a  
VI : 5 8 4 VD : 1 1 8 VC : 4 9

-⬆+ 4 / 8 LED SUPPLY a a a  
A : B : C : D :

-⬆+ 5 / 8 TEMPERATURE a a a  
CPU : 7 8 ° C LED : 2 4 ° C

-⬆+ 6 / 8 FAN TACHO a a a  
b b b RPM

-⬆+ 7 / 8 DISPLAY MODE  
Auto - OFF 3 0 s

Select  
7 / 8 DISPLAY MODE  
Auto - OFF 3 0 s

7/8ページ：アナログコントロール

(-/++で選択)

OFF	アナログコントロール無効化
ON	アナログコントロール有効化

8/8ページ：最大アウトプットレベル

値 (-/++で設定)

16383 → 32767	最大出力を 50% - 100%から 選択できます
---------------	------------------------------

4/6ページ：状態表示

見方

aaaa	DMX プロトコル: DMX→問題なし NONE→DMXが検出されていません ERROR→プロトコルに問題あり
bbb	検出されたDMXチャンネルの量

1/8ページ：LED使用時間カウンター

2/8ページ：PSU 使用時間カウンター

3/8ページ：PSU状態表示

見方

aaa	PSU 状態 : OK / NOK
VI :	PSU 電圧 54V < Vi < 61V (x10)
VD :	ファン電圧 11V < Vd < 13V (x10)
VC :	補助電圧 4.5V < Vc < 5.5V (x10)

4/8ページ：LED PSU状態表示

見方

aaa	LED 状態 : OK / NOK
A :	第一列目電圧(×10V)
B :	第二列目電圧(×10V)
C :	第三列目電圧(×10V)
D :	第四列目電圧(×10V)

5/8ページ：温度センサー

見方

aaa	温度状態 : OK / NOK
CPU :	PCB カード温度 (°C) T° < 110°C
LED :	LED モジュール温度 (°C) 5°C < T° < 80°C

6/8ファン回転スピード

見方

aaa	ファンの状態 : OK / NOK
bbb :	ファンの回転スピード rpm (>370 rpm)

7/8ページ：ディスプレイバックライト設定

(-/++で選択)

Auto-OFF 30s	30秒後に消灯
Always ON	常にON

-⬆+ 8 / 8 RESET FIXTURE  
FACTORY SETTING

Select 8 / 8 RESET FIXTURE  
FACTORY SETTING

-⬆+ 5 / 6 FIXTURE INFO.  
Soft Version V1-00

Select 1 / 3 WEB SITE  
www.robertjuliat.fr

-⬆+ 2 / 3 MAIL RJ  
info@robertjuliat.fr

-⬆+ 3 / 3 PHONE NUMBER  
+33(0)344265189

-⬆+ 6 / 6 W-DMX CONFIG.  
Not Activated

Select 6 / 6 W-DMX CONFIG.  
Not Activated ¥

8/8ページ：工場出荷状態に戻す

select を押して工場出荷状態に戻せます

5/6ページ：ソフトウェアのバージョン情報

6/6ページ：ワイヤレスDMXの状態表示

(-/+で選択)	
Not activated	ワイヤレスDMX無効化
Enable	ワイヤレスDMX有効化
値	
表示なし	データエラーが検出されるとワイヤレスDMXが無効化されます
¥	ワイヤレスDMX動作中 - 4.7.3. システムの状態表示 を参照

#### 4.9.3 DMXリモート操作

8ビットモード*				
	チャンネル	値	パーセンテージ	機能
ディマー	1	0 - 255	0 - 100	ノーマルモード

\* レゾリューション=8ビット / ストロボ=OFF

8ビット+ストロボモード*				
	チャンネル	値	パーセンテージ	機能
ディマー	1	0 - 255	0 - 100	ノーマルモード
ストロボ	2	0	0	出力 = 0% - ストロボは無効
		1 - 254	1 - 99	ストロボの速度：緩やか → 急速
		255	100	出力 = 100% - ストロボ有効

\* レゾリューション=8ビット / ストロボ=ON

16ビットモード*				
	チャンネル	値	パーセンテージ	機能
ディマー	1	0 - 65535	0 - 100	ノーマルモード
	2			ファインモード

\* レゾリューション=16ビット / ストロボ=OFF

16ビット+ストロボモード*				
	チャンネル	値	パーセンテージ	機能
ディマー	1	0 - 65535	0 - 100	ノーマルモード
	2			ファインモード
ストロボ	3	0	0	出力 = 0% - ストロボは無効
		1 - 254	1 - 99	ストロボ：緩やか → 急速
		255	100	出力 = 100% - ストロボ有効

\* レゾリューション=16ビット / ストロボ=ON

→ マスターモード使用時は、さらにDMXチャンネルが1つ追加されます

#### 4.9.4 初期状態へのリセット

- 初期状態へのリセット方法:  
メニューから: 4/6 Fixture tools → 8/8 Reset fixture → select を押す
- ハードウェアリセット (設定値は保存されます):  
Hard CPU reset ボタン (「コントロールボード」のページ6番参照) を押す

#### 4.9.5 システムの状態表示

- システムとDMXの状態表示用LED (「コントロールボード」のページ7番参照):
  - 緑 = DMX512 フレーム検出済
  - 赤 = DMX512 フレームに異常あり / システムに異常あり - 4/6 Fixture Tools メニューで詳細を確認して下さい。
- DMX512 データが失われると、下記のメッセージが表示されます:

***"Push select to reset DMX values"***

最後に受信したDMXの値が保持されますが、Select ボタンを押して(マスター機能を無効にし)現在の値を無効化し、手動でのコントロールに完全に切り替えることができます。DMX信号が検出されると、DMXでの操作が再び有効になります。

- ¥ の表示はワイヤレスDMXが動作中であることを示します。

表示	通知内容
表示なし	灯体に通信器が接続されていません
緩やかに点滅	灯体に通信器が接続されていますが、DMX信号が検出されません
点灯	灯体に通信器が接続されており、DMX信号が検出されています
急速に点滅	通信器との接続が途切れている / 検出中

## 5 メンテナンス

### 5.1 予防的メンテナンス

#### 5.1.1 メンテナンスの頻度

一般のメンテナンスは最低限、年に一回行なって下さい。使用環境が悪い場合(煙や熱、湿気の多い場所やツアーでの使用)は回数を増やして下さい。

#### 5.1.2 一般のメンテナンス

ユニット(換気システム周辺、配電盤など)のほこりを落として下さい。

メンテナンス中の注意:



- LEDチップの上にほこりがかからないようにして下さい。
- 冷却ファンの羽はあらかじめロックして下さい。

LEDと冷却ファンのクリーニングに関しては、5.1.4 項目内のLEDの取り扱い方を参照して下さい。

#### 5.1.3 メンテナンス時のチェックポイント

- 焼け、焦げの跡がないか。
- ゆるんでいる箇所がないか。
- 紛失している部品がないか。
- ネジ、ボルト、ナット、アース接続などを締め直して下さい。

#### 5.1.4 LED メンテナンスに関して

- メンテナンスやLEDへのアクセス前に、必ずパワーサプライから切断して下さい。コネクタには電流が流れており、感電の危険があります。
- コンパートメントは4つのネジで支えられています。
- コンパートメントは垂直に取り付け、取り出しをし、LEDモジュールや電源コネクタに触れないように注意して下さい。
- 編み込みアースケーブルを必ず取り外して下さい。

#### 5.1.5 LED チップに関して



- 手やいかなる道具であってもLEDチップの表面に触れないで下さい。
- エアブラシを直接LEDチップに当てないで下さい。
- LEDチップの上にゴミや他の物体が付着している場合は、ロバートジュリア代理店担当者にお問合せ下さい。

#### 5.1.6 光学システム

光学システム(レンズ)のクリーニングの際にはアルコール系洗剤が使用できます。

### 5.2 問題が解決しない場合

トラブルシューティングの手順(6 トラブルシューティング 参照)に従っても問題が解決しない場合、下記の情報と共にロバートジュリアの代理店までお問合せ下さい。

- 該当機材の型番、バージョン、シリアルナンバー
- ソフトウェアのバージョン (*Fixture Info.* から確認できます)
- 問題の詳細な情報

### 5.3 LED の温度と状態変化

LEDの温度	冷却ファンの状態
5° C→65° C	ファンが最低速で回転する
65° C→75° C	ファンの回転数が徐々に増加する
75° C→90° C	ファンが最高速度で回転する LEDの出力が0になる(安全ブレーカー) DMX / システムの状態表示用LED (「コントロールボード」7番) が赤く点灯する。 4/6 ページの <i>Fixture Tools</i> メニューで温度が確認可能

### 5.4 安全ブレーカー

ブレーカーが作動した場合:

- LEDコンパートメントを取り外して下さい。(5.1.4 の注意事項に従って下さい。)
- 該当部分を十分に冷却して下さい。
- LEDコンパートメントを取り付けて下さい。
- 飛び出ているボタンを押してブレーカーを解除して下さい。

### 5.5 最大出力レベルを調整する

*Fixture Param.* 画面でLED光源の最大出力レベルが設定できます→ *Maximum setting* の項目内で設定、複数灯体のレベルを均一にする際に役立ちます。ここでの設定値により、実際のレベルが変化します。

### 5.6 分解立体図/スペアパーツリスト

[www.robertjuliat.com](http://www.robertjuliat.com) を参照して下さい。



## 6 トラブルシューティング

症状		考えられる原因	対処法	
ディスプレイの電源がOFFになっている	ボタンを押すとディスプレイが点灯する	ディスプレイの自動消灯モードが有効になっている	Fixture tools メニュー → Display mode (4.9.2 参照)から設定をして下さい。	
	ボタンを押してもディスプレイの電源が入らない	電源が供給されていない	以下を確認して下さい: <ul style="list-style-type: none"><li>• パワーサプライ</li><li>• 安全ブレーカー</li><li>• 電源コネクタが適切に接続されていること</li></ul>	
システム / データの状態表示 ⑦が赤く点灯している		DMX512の受信信号 / デフォルト設定に問題がある	4/6 Fixture Tools メニューから詳細を確認して下さい	
DMXで灯体の制御ができない (ワイヤレスDMXが機能しない)	データの状態表示ランプ⑦が赤く点灯	DMX プロトコルに問題がある	データ信号をチェックして下さい	受信しているデータプロトコルは Fixture tools メニューから確認できます
		データ転送のケーブルに問題がある	ケーブルの配線・接続部分をチェックして下さい	
	データの状態表示ランプ⑦が緑色に点灯	DMX アドレスに問題がある	DMXアドレスをチェックして下さい	
		ストロボが有効になっており、チャンネルの値が無効である	照度を調節するには値を255 (100%)にして下さい	
複数灯体を使用しているとき、照度の増減にバラつきがある		Resolution (レゾリューション設定) が異なっている	すべての灯体に同じレゾリューションを設定して下さい (4.9.2 Fixture param. → Resolution 参照)	
		smoothing (スムージング設定) が異なっている	すべての灯体に同じスムージングを設定して下さい (4.9.2 Fixture param menu → Smoothing 参照)	
		Dimming curve (ディミングカーブ設定) が異なっている	すべての灯体に同じディミングカーブを設定して下さい (4.9.2 Fixture param menu → Light Curve 参照)	
電源を入ると灯体が点灯してしまう		DMXが接続されていない場合、手動操作の値が適用されている	Local values の値を0にして下さい	
本体コントロールボードを使用しているときに灯体が点灯してしまう		Focus モードが実行中である	4.1.2 を参照して下さい	
ストロボが機能しない		ストロボが無効になっている	Fixture param. menu → Strobe Control からストロボを有効にして下さい	
		ストロボは有効である	コントロール用の値を1以上に上げて下さい。	